

羅臼ビジターセンターについて

参考資料4

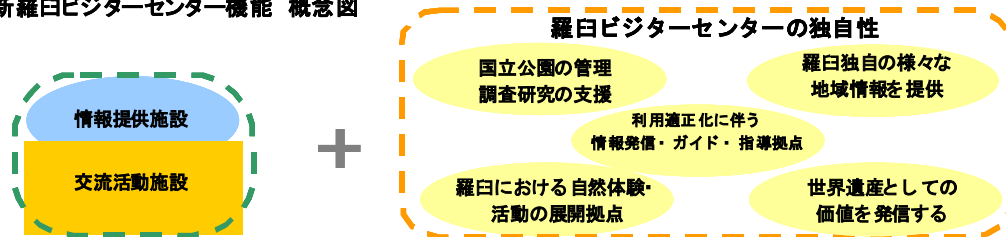
◇ 新羅臼ビジターセンター

- 【概要】 RC造＋一部木造 平屋建て
敷地面積：11428.32㎡ 延床面積：699.10㎡
- 【供用スペース】 情報提供スペース、会議室兼レクチャールーム、特別展示室
- 【管理運営体制】 環境省、羅臼町
- 【供用開始予定】 平成19年5月～6月
- 【所在地】 北海道目梨郡羅臼町湯ノ沢町6番27



- 【機能】 知床国立公園・知床世界遺産の羅臼側の玄関口、
知床国立公園・知床世界自然遺産の自然・利用の情報収集、発信、普及啓発
知床国立公園・知床世界自然遺産の羅臼側の野生生物に係る調査拠点
知床鳥獣保護区、野付湾・野付半島鳥獣保護区を中心とする鳥獣保護管理の拠点
パークボランティア等知床国立公園に関わる活動を行うボランティアの拠点 …etc

新羅臼ビジターセンター機能 概念図



◇ 現羅臼ビジターセンターの改修について

- 【改修内容】 調査研究拠点施設への改修
- 【改修の目的】 知床世界自然遺産のモニタリング等の調査研究の拠点
研究者間の情報交換の場
- 【改修詳細(予定)】 作業スペースの新設
打合せスペースの新設
簡易宿泊スペースの拡充等

